

## 事例 2

### 「男女共同参画社会の実現をめざす教育の実践に向けて」を活用した事例

校 種	小学校	学 年	2 年
テーマ	これって、へん？（資料「女の子では、なんでいけないの」）		
領 域	道徳		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 性の違いによって誕生の喜びに差をつける考えのおかしさに気づく。</li> <li>○ 違いを個性として認め合い、多様性を尊重することができる。</li> <li>○ 性別にとわわれず、自分らしさを大切にする。</li> </ul>		
<p><b>【学習展開（概要）】</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 本文を読み、内容をつかむ。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物を把握する。</li> </ul> </li> <li>2 「おめでとうございます。とてもかわいい赤ちゃんですね。」と言った気持ちを考える <ul style="list-style-type: none"> <li>・誕生に対する喜びと相手に対する祝福することの大切さを感じる。</li> </ul> </li> <li>3 「でも、今度も女の子でしたよ。いよいようちの仕事もおしまいですよ。」と言ったゆきちゃんの父の気持ちについて考える。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜ、うちの仕事がおしまいになるのかを理解させるとともに、現在の社会の仕組みについて考える。</li> </ul> </li> <li>4 「女の子では、なんでいけないの」と思うはるかの気持ちを考える。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・主人公の素朴な疑問、自分の体験や考えについて話し合う。</li> </ul> </li> <li>5 本時の感想を書く。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習から学んだ考えを自分なりにまとめる。</li> </ul> </li> </ol>			
<p><b>【工夫・配慮点】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 性の違いによって誕生の喜びに差をつける考えがあることを把握させる。</li> <li>○ 家庭や学校生活から生じる疑問や問題例があれば取り上げて話し合い、不合理なことに気づかせたり、互いに相手の立場になって考えさせる。</li> <li>○ 性の違いにとらわれず、個々が認められ、尊重されることの大切さを感じ取らせたい。</li> </ul>			
成 果	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 性の違いによって価値づけされるおかしさや個性を大切にしようとする態度を養うことができた。</li> <li>○ 違いを認め合うことの大切さについて気づくことができた。</li> </ul>		
課 題	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 因習や固定観念にとらわれず、自分らしく個性を尊重しようとする態度を養うため、学校教育と家庭教育や社会の多様な価値観について考える必要がある。</li> </ul>		